

＝＝＝クラブ紹介＝＝＝

《このコーナーでは、ガバナー公式訪問で訪れたクラブについてご紹介します》

秋田西ロータリークラブ

会長 伊藤 博正 幹事 岸川 勇



1996年の創立で、14年と若いクラブであるが、ロータリー財団への“一人100ドル”はクラブ創立以来継続されている。さらにプラス1ドルの追加も行っているクラブでもあります。2009-10年度まで米山記念奨学委員会・委員長を輩出したクラブだけに、意識も高く、09-10年度の一人当たりの平均寄付額は第2540地区内において最高額となっています。シャインプラザ平安閣秋田（秋田市山王）が例会場で、例会は毎週火曜日12時30分から13時30分に開催されています。地域は、秋田市全域・川辺郡です。チャーターメンバーは33名でしたが、現在は会員14名です。

例会は数人ずつ分かれてテーブルに着くのが一般的ですが、このクラブの例会の特徴は全員が一つのテーブルに座ることです。点鐘、ロータリーソング斉唱なども、一つのテーブルで行われます。食事の前は、全員が握手を行います。秋田市内各ロータリークラブの例会変更日を、卓上カレンダーに掲載したり、欠席者に市内メイクアップ一覧表をファックスして、メイクアップを奨励し、出席率向上のための工夫をされていました。

米山奨学生の間徳慧さんを通して、中国の歴史・文化の理解に努め、中国語の学習もしているとのことでした。



重度身体障害者施設「向日葵の会」への支援活動を含め、なにが秋田西ロータリークラブで出来ることなのかを考え、クラブで出来る奉仕活動を進めていきたいとの、意気込みが見られます。

ガバナー事務所の固定についての意見交換もありましたが、今後、地区内での議論も必要ではないでしょうか。

